

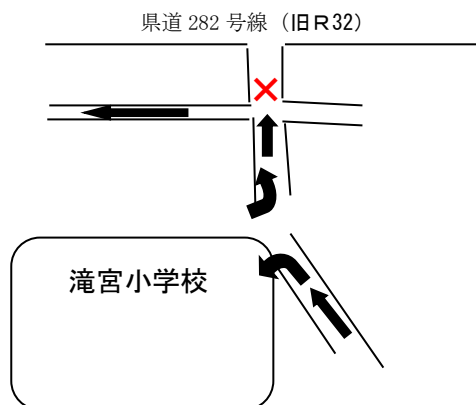
《災害時における引き渡し》マニュアル

児童の安全を第一に確実な引き渡しとする。

〈確実な連絡、引き渡すまで学校待機〉

約束事

- ① メール配信で引き渡しを知らせる。
- ② 児童は学級ごとに出席番号順に1列で整列。
(支援学級児童は交流学級へ)
- ③ 兄弟姉妹は、下の学年に移動して整列。
- ④ 保護者等へ直接の引き渡し。
- ⑤ 引き渡しチェックカードを用い、確実に。
- ⑥ 保護者等の自動車は一方通行。



学校東道路を南側から侵入→運動場に駐車→引き渡し→運動場→北側に出る

混雑を避けるために、歩道橋のある交差点には出ない。

- ⑦ 体育館での引き渡しを基本とするが、教室・運動場になる場合もある。

引き渡しの流れ

- ① 児童は、帰りの荷物・下靴を持ち整列、東を向き黙って座る（上靴回収）。・・表示、引き渡しカード
(Check1: 番号順→報告→Check2: 兄弟姉妹並び替え→報告→引き渡し開始)
- ② 保護者等は、履物をもって入口から入り、担任（引き渡し者）に「児童名・続柄・氏名」を告げる。
「〇年〇組〇〇の□の△△です。」
- ③ 担任（引き渡し者）は、引き渡しカードにより確認し、児童を引き渡す。
- ④ 担任は、全員の引き渡しが完了したら報告。他の学級や運動場誘導の手助けを行う。

